



こんにちは

白子の議会

です

第111号

平成26年2月1日

編集発行
千葉県白子町議会
☎0475(33)2169



▲ 南白亀川河口(剃金)のウミガメの丘から日の出を望む

第4回 定例会

平成25年第4回定例会が12月12日・17日の2日間開催されました。

一般質問は、4名の議員が町政をただしました。



- 4議員が一般質問……………2～5ページ
- 決算審査特別委員会の審査結果報告……………6ページ
- 条例の制定及び補正予算の質疑応答……………7ページ
- 正副議長他各委員会の再編及び一部組合等の新人事……………8ページ

一般質問 町政をきく

行政サービスの 規制緩和について

東海林 東治 議員

議員 行政サービスの内容にも地域差があり、人間の価値観や、その地域のサービスの特徴、水準により居住地を選択する住民の動向があります。

町においても団塊世代の高齢化により買い物弱者、医療、介護サービス等々を必要とする住民が増加する状況にあり、サービス提供の改善が求められています。

このことから福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場で提供出来るように地域包括ケアの制度があります。

地域サービスには、公助・共助・互助・自助の数多くの役割が存在しております。これらの役割を連動する一つとしての事業に福祉タクシーがあります。

しかしながら、規定の一部に、不公平感を受け

ている利用者がおられます。行政サービスとしては問題であり、公平・公正な事業であるべきと思うが見解を伺います。



福祉タクシー利用者

今後は十分検討していきます

町長 この福祉タクシー事業は、住民の皆さんに大変喜ばれております。

4月よりスタートして10月末までの利用回数は、1008回の利用がありました。

好評で、予算不足が生じるおそれがありましたので追加補正予算を組み

ました。スタートして1年足らずであり、利用基準の緩和、問題点を洗い出し、今後十分検討し、新年度に見直しをさせていただきます。

行政サービスは女性目線が大事では

議員 町職員の雇用における男女の機会均等法に基づき、性別による差別の禁止が謳われております。我が白子町を見ますと女性管理職の登用が少なく、全体的な割合でも保育所職員数を除くと、116人中、3分の1が女性職員です。

平成20年度より主幹・課長クラスがゼロであります。これからの住民サービスにおいて、女性目線での対応が重要になってまいります。女性職員の人材発掘と人材育成が急務と思いますが見解を伺います。



適材適所に女性登用を



住民対応する女性職員

町長 職員の任用・給与及び勤務状況等は、白子町人事情の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、毎年5月の広報で公表しております。以前は、女性課長がおりましたが、現在は女性管理職は1人補佐職でおります。職員だけでなく、議会の選任も女性委員を登用しています。これからも適材適所に努めて女性登用を促して参ります。

平成26年度予算について

宗島 理仁 議員

議員 平成26年度町の施政方針について、町長の重点施策はどのようなものか。及び、町の基本施策である「観光振興」「教育施策」「防災対策」「後継者育成・若者の定住促進」の4点を来年度はどのように充実させ、発展させていくのか伺います。

三本柱を中心に

町長 予算編成の方針として、新年度は「教育の充実」「攻めの農政のスタート」、そして、「住み心地のよいまちづくりの拡充」その3本を柱に進めているところであります。

主要事業としては、給食センターの改築であり、現在、設計中です。その他、準備を進めておりますインターハイは、町をあげての取り組み

みで、白子の存在感を發揮したいと周到に進めています。

学校教育では、白潟小学校で試行している土曜スクールを3小学校で拡充したいと考えております。

公園整備について

議員 町内22カ所の児童遊園では、管理や整備があまり行き届かない場所が多数存在する。

子供の生きる力を育むためにも自然から学ぶこと、様々な世代が公園で憩い、交流する場所を作ることこそが町の活性化につながると思います。

子供が安全でかつ多種多様な体験ができる児童遊園の確保・整備が必要だと思いが町長の見解を伺います。

子どもに魅力ある公園づくりを

町長 現在、児童遊園は、子供にはなかなか魅力ある場所と言えませんので、白子荘の南隣の公園に集約をし、保護者にも周知をしております。

公園の遊具の充実について

議員 児童遊園内の遊具について、場所によっては鉄棒などのさびや腐食が目立つ。今後、修繕や新たに購入し、充実させていく考えはあるか伺います。



老朽化が目立つ遊具

自治会の管理のもとで

町長 児童遊園の管理は、自治会に任せてあります。近年、老朽化が進み、危険度が高くなったものが多く存在するので、建てかえか、つくり直し、撤去を選択してもらっています。

自治会で遊具の新設の要望に対しては、50万円を限度に4分の3の補助、修繕の場合は25万円を限度に4分の3の補助をしています。

保護者等からの要望がありましたので、県にお願いしたところ、白子荘の南隣の公園に2つほどであります。近々、増設できるといふふうになっております。

そして、南白亀川の左岸、ウミガメの丘の公園にも今後、遊具の増設をいたします。



避難訓練の総括について

議員 10月27日に行われた避難訓練における成果と反省点の総括等についてまず伺います。

また、新たに行った自動車避難の検証、それらを踏まえた今後の防災計画について伺います。

今後も検証していく

町長 成果といたしましては、訓練を反復して行うことにより、参加者は、非常時の行動が迅速なものにつながると思っております。

自動車を利用した避難については、今回の試行では、避難指示から30分間、自動車の通過台数の調査をした結果、718台ほどでした。引き続きどうあるべきかの検証していきます。



通学路の安心・安全に向けて

梅澤 哲夫 議員

議員 子供達の通学路について、毎日子供達の声で帰りの安心、安全への願いから交通事故、不慮の災難に遭うわないうようにとの支援の願いが流されております。

町道101号線T字路において夕方対向車のライトにより、茂原より下校する自転車の確認しづらいところがあります。照明器具の設置について伺います。

自治会等と調整して

町長 防犯灯、街路灯とは別に危険箇所又、そう思われる所に道路照明があります。過去に重大な事故があった所が主となっております。年度末にLED化する事と併せて自治会等と調整していきます。



新しくなったLED防犯灯

道路の冠水について

議員 購入予定の決まった国有地と町少年野球場の間の道路、中学・高校生の通学路になっておりますが、大雨の度に道路面の半分以上が冠水してしまう。国有地は災害時の避難場所として予定とのこともあり排水対策について伺います。

私も確認している

町長 国有地の払い下げを受けようとしているところであり、私も現場は

見ておりますが排水路、側溝等設置が難しい場所であり、かさ上げ等の方法で対処したい。

道路工事のその後

議員 町のはずれ町道101号線に出る道路で大部前に行われた水道工事と思われる作業後、仮舗装のままであり道路面の凸凹が目立ち通学の自転車と車との間で危ないと思われる時があります。事故の起こる前に改善は出来ないか伺います。



極力修繕をかけたい

町長 指摘された所以外にも多くあるので、状況の悪い所から直さなければなりません。自転車の頻繁に通る所とすれば極力修繕をかけたい。

市町村境の管理責任は

議員 平成24年暮れに茂原市、長生村と接する道路上の防犯灯の一部が、LED化されておりました。行政管理責任の区分けはどのようになっていくのか伺います。

必要ある時は 問い合わせを

町長 白子町の場合、市町村境は原則として行政区界で分けてありますが、飛び地があったり入り組んでいるところもあり、分かりにくい時は、町に管理図面があり問題、必要性の生じた時は町に問い合わせさせていただきます。

道路工事の管理は

議員 道路工事において、工事後の仮舗装のままで長年経過した場所があります。関係市町村において工事前後の責任はどのようになっているのか伺います。

現場確認し対応

建設課長 行政境の工事については、所有の市町村が行い、工事前後の話はなく完了検査の後、道路巡回等で気付いた点があれば関係行政区に要求します。

町長 具体的な場所等については再確認後適切な対応をいたします。

議員 省エネ、経済性からLED化を進めていくようですが、防犯その他生活面の安全性も重要な事ですが、反面農作物において、光害という部分的被害もあります。自然環境との調和、又隣接する生産農家の方々の理解協力を得ながら明るい町づくりを進めて下さい。



東千葉メディカルセンター開院まじかに 市川 隆子 議員

議員 3次救急を併設した東千葉メディカルセンターが開院します。

これに伴い財政支援についてのアンケートを実施していますが、内容と財政支援についての考えを伺います。

また、3次救急の運営は小さな自治体では無理なので、県が責任を負っていく事が大原則ではないかと思いますが、町長の考えを伺います。

県が責任を負うべき

町長 3次救急部分は経営の収支が厳しいので支援を、ということですが。

定額制での支援か、変動制での支援かの二者択一だったため、両方ともダメという回答をしています。

それから、負担をというのであれば、郡内の町村で県が面倒を見るべきという話はすると思

ます。

子どもへの 保険証郵送を

議員 国保加入世帯は、低所得者も多くいますが、現在の短期保険証の交付世帯数と18歳未満の子どもへの保険証の交付について伺います。

また、子どもへの保険証は厚労省が無条件で、と指導していますが、郵送を検討しないのか伺います。



開院まじかに 東千葉メディカルセンター

考えていない

町長 短期保険証対象世帯は326世帯で、窓口交付が245世帯、未交付が81世帯。18歳未満の子どもがいる世帯は3世帯で、子どもも窓口交付となっています。

町は公平を期すという意味で、子どもへの保険証の郵送は考えていません。

特養増床計画は

議員 介護保険は、高齢者の老後の人権と尊厳を保証し、家族の負担を軽くするため導入されたものです。

現在、介護保険改定の議論がされていますが、高齢者が一層使いづらくなりそうです。

こうした中で、第6期事業計画に向けての日常生活圏ニーズ調査の予定と方法を伺います。

また、特養の増床計画をどのように反映させていくのか伺います。

再調査して検討

町長 要支援1から要介護2までの1千人を対象に、2月に調査用紙を送付し、3月中に回収というスケジュールです。

保健福祉課長 特養は、67名の待機者がいます。待機者の再調査をして、第6期での増床計画を検討していきたいと思

外出支援サービス 希望者増の対応は

議員 交通弱者と言われる高齢者の移動手段の確保が重要な課題となっています。

外出支援サービスは、制限の多い事業で、誰でも利用できるわけではありません。

現在何人の方が利用しているのか伺います。今後、利用希望者が増えた場合は、どのように対応するのか伺います。

社協の車活用

町長 現在、週3日運行しており、21名が利用しています。

昨年度の延べ利用人数は、登録者25名、派遣件数144件808名です。

利用希望が多くなった場合は、社会福祉協議会にある車を活用して対応していきたいと思



社会福祉協議会が行っている外出支援サービス



平成24年度 決算審査特別委員会 審査結果報告

委員長 大多和 正之

◆9月定例会において、決算審査を付託された平成24年度各会計は、次のとおり指摘要望事項を付して原案のとおり、賛成多数により認定することに決定されました。

◆審査の対象

平成24年度一般会計外
5特別会計歳入歳出決算

◆審査の方法

予定された事務事業等が計画どおり執行されたか。又、効果等についても各事業の審査を行いました。

◆指摘要望事項

(一般会計)

①現在の活性化推進事業に対し集客を増やすための予算拡充を要望する。
又、将来を見据えた中

で経常収支比率が崩れることが予想されることから活性化の施策方法も十分検討されたい。
②防災対策として極めて重要な戸別受信機は出来るだけ多くの世帯へ行きわたるように要望する。
③シルバー人材センターの事業運営の検討、改善を要望する。
④1人暮らし高齢者の見守り対策としての緊急通報システム活用の周知、徹底を要望する。
⑤環境行政上以下の検討、改善等を求める。
⑥有害鳥獣駆除について年々種類・量が増加する中で、より効果的な方策

への改善を求める。
⑦飼い主のマナーと言えるが犬のフン・抜け毛対策についてマナーの指導強化を徹底するように要望する。
⑧農地環境保全の一環として実施している農地・水・環境保全向上対策について運営上、利用しやすい体制づくりへの規制緩和を要望する。
⑨白子温泉の効能についてより一層幅広い宣伝の充実を図られたい。
⑩町営住宅の払下げの検討をされたい。
⑪生涯学習バス（ひまわり号）の貸出しについてより多くの住民が利用できる体制づくりの改善を要望する。
⑫小中学校の大規模改修は推進しているが小規模な修理・修繕は除外されるケースが見受けられるので大規模に移行する前

に出来るだけ早めに対応願いたい。



(特別会計)

◆国民健康保険事業は、皆保険としての不公平を生みださないよう収納率向上対策を積極的に進める中で、社会生活を圧迫しない徴収対策も念頭に置くことを要望する。又、本事業の健全運営に対し、医療費を削減すべき生活習慣病等の疾病予防への各種検診・保健指導の更なる一層の努力をされたい。
◆介護保険事業は、年々増加する要介護者の中で在宅サービス利用者が増加の一途をたどっている。しかしながら、家庭状況等から施設利用を望んでいる家庭が多い中で施設の不足から待機待ちが多い現状を解消するよう強く要望する。
◆休養施設事業は、低価

格料金として利用する固定層があり、現在でも大事な施設である。一方で施設の老朽化が目立ち、町と指定管理者が総意工夫し運営維持に努力することを要望する。
◆ガス事業は、依然として厳しい経営環境にあり対外的にガス料金見直し論のある中で据え置きの方角は、利用者にとって好ましいことである。又、町全体の普及率は横ばいであり未だ増えていない。引き続き供給戸数の増加と併せて、計画的に経年管の入れ替え工事を進めているがガス漏れ等保安点検に一層の努力に努められたい。



条例の制定及び補正予算に 対する質疑・応答について

若者定住促進用町有地の無償貸付及び無償譲渡に関する条例の制定について

議案第2号

【市川隆子 議員】

議員 現在2世帯が住んでいます。契約解除の場合、いくつかの規定がありますが、解除条件は10年経過で終了するのかわかりますか。

また、金融機関からの融資が受けやすくなるということですが、どこの金融機関でも利用できるのかわかりますか。

総務課長 年数が10年を経過すれば解除条件は終了します。

金融機関については、町内の1件と事前の協議をしていて、内定を得ています。

それ以外のところは、これから協議することになります。



一般会計第3回歳入歳出補正予算について

議案第4号

【宗島理仁 議員】

議員 児童福祉総務費の中で、次世代育成支援地域行動計画策定事業についての詳細説明をお願いします。

住民課長 次世代育成支援地域行動計画策定事業のうち、子育て支援システム構築委託料です。

平成27年度から、保育の必要性の認定が制度化され、介護保険事業のように、保育の必要性を認定しなければならなくなります。そのためシステム改修費用です。

【板倉正道 議員】

議員 環境衛生費についての確認です。

有害鳥獣駆除の推奨金ほどの範囲の有害鳥獣を指しますか。近年町内においても、アライグマ、ハクビシン、タヌキの被害も多発しておりますが、駆除の対象にするのか、又、例年猟友会における5月6月の有害鳥獣

駆除も対象になるのかわかりますか。

環境課長 ハクビシン、アライグマ、タヌキの有害鳥獣駆除は県の許可が無いと駆除は出来ません。

役場が檻をかけての捕獲は有効ですが、個人で檻をかけての捕獲は出来ません。

期間は11月15日より2月15日までの狩猟期間で、対象はカラスに限ります。

【大多和秀一 議員】

議員 商工費、負担金及び交付金についてですが、テニスコートに附帯した設備改修2ヶ所の整備事業補助金の補助率について伺います。

商工観光課長 基本的には総事業費の2分の1が県補助金、町の上乗せ分を含めて3分の2までを補助しようと考えています。

町長 これについては、公共的な用途があるということを鑑みての数値です。

議員 補助率を考慮した時、農政が大きく変化する場合、26年度はより強力に農業振興を計る方針が出されていますが、現状を見極めた上で、積極的な補助事業の導入を計ると共に、補助率の向上と町単独事業の取り組みの必要性を感じますが、姿勢を伺います。

町長 今、農業に大きな変化が起こっています。関係機関と多くの協議を重ねながら、色々の施策を講じたいと思っています。

【市川隆子 議員】

議員 公民館、国民体育館の防水事業が計上されていますが、老朽化しているため耐震についての心配があります。

今後どのように対応していくのかわかりますか。

町長 今回は応急処置であり、2施設とも老朽化して耐震の問題は承知しています。財政的な難しさもあるので、今後考えていかなければならない課題だと思っています。



条例の制定・改正等

◆長生郡市広域市町村圏
組合規約の改正に関する
協議(可決)

【内容】長生農業者研修セ
ンターの建物を解体し廃止
するための規約の協議

◆若者定住促進用町有地
の無償貸付及び無償譲渡
に関する条例の制定
(可決)

【内容】若者の定住促進を
図るため町所有の土地につ
いて無償貸付、その無償譲
渡することにより定住人口
の確保と地域の活性化を図
るために制定

◆白子町ひとり親家庭等
医療費等の助成に関する
条例の一部改正(可決)

【内容】配偶者からの暴力
の防止及び被害者の保護に
関する法律名が保護等と改
正された引用改正

◆平成24年度一般会計外
国保・後期・介護・休養
施設・ガス事業5特別会
計の決算は認定すること
に決定されました。

定例会で決まった人事

正副議長
第32代議長に北田頼光氏
第35代副議長には
板倉正道氏が選出されま
した。



議会運営委員会(6人)
委員長 今関 勝巳
副委員長 酒井 良信
委員 今井 信夫
委員 大多和 秀一
委員 三橋 昌好
委員 大多和 正之

各常任委員会(各8人)
委員会条例改正によ
り12月から複数所属性
が可能となりました。

総務常任委員会

(欠1人)
委員長 大多和正之
副委員長 梅澤 哲夫
委員 今井 信夫
委員 市川 隆子
委員 三橋 昌好
委員 齊藤 豊彦
委員 東海林 東治

厚生文教常任委員会

委員長 大多和秀一
副委員長 東海林 東治
委員 市川 隆子
委員 北田 頼光
委員 板倉 正道
委員 齊藤 豊彦
委員 今関 勝巳
委員 宗島 理仁

産業建設常任委員会

(欠1人)
委員長 酒井 良信
副委員長 宗島 理仁
委員 今井 信夫
委員 三橋 昌好
委員 板倉 正道
委員 今関 勝巳
委員 梅澤 哲夫

**長生郡市広域市町
村圏組合議会議員**
北田 頼光
大多和 秀一

一宮聖苑組合議会議員

齊藤 豊彦

**千葉県後期高齢者医
療広域連合議会議員**

大多和 秀一

**監
査
委
員**

三橋 昌好

白子町公害対策審議会

委員 板倉 正道
委員 齊藤 豊彦
委員 今関 勝巳

議会広報編集委員会

委員長 梅澤 哲夫
副委員長 宗島 理仁
委員 市川 隆子
委員 大多和 正之
委員 板倉 正道
委員 齊藤 豊彦
委員 今関 勝巳
委員 酒井 良信



町議会を傍聴しましょう。
次の定例会は3月7日の予定です。
詳しいことは議会事務局へ。
TEL33-2169/FAX33-4132
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編集後記
年明けより寒さの厳し
い今日、千葉県東方沖を
震源とする揺れが時々あ
ります。
町議会では、正副議長
の選任、常任委員会の増
員に伴う再編が行われま
した。
広報委員会では、役員
の交代がありました。が、
今後とも安定した町づく
り、親しんでいただける
紙面づくりに委員一同頑
張りますので、本年もよ
ろしくお願い致します。
梅澤 哲夫